

〔 名 前 〕 小椋 たみ子 (オグラ タミコ)

〔 職 位 〕 特任教授

〔 保有学位 〕 博士 (文学)

〔 担当科目 〕 発達心理学特論、臨床発達心理学、発達心理学特講、
発達心理学演習 (発達支援)、論文指導

〔 専門分野 〕 発達心理学、障害児心理学

〔 学外活動 〕 日本発達心理学会会員
日本心理学会会員
日本教育心理学会会員
日本保育学会会員
日本赤ちゃん学会会員
日本子ども学会会員
日本言語科学学会会員
日本心理臨床学会会員
臨床発達心理士

〔 主な教育・研究業績 〕

◆ 著書 (過去 10 年)

- ・ 小椋たみ子・綿巻徹・稲葉太一 (2016). 日本語マッカーサー乳幼児言語発達質問紙の開発と研究. ナカニシヤ出版.
- ・ Ogura, T. & Murase, T. (2016). The role of cognitive bases and caregiver's speech in early language development. In Masahiko Minami (Ed.) Handbook of Japanese applied linguistics. pp. 17-41. De Gruyter Mouton. Berlin.
- ・ 小椋たみ子 (2016). 乳幼児への話しかけ方は大人への話しかけ方と違っているか? 中島平三 (編) ことばのおもしろ事典. 朝倉書店 pp. 63-73.
- ・ 岩立志津夫・小椋たみ子 (編) (2017). よくわかる言語発達 (改訂新版). ミネルヴァ書房.
- ・ 小椋たみ子 (2017) 話しことばの発達. 臨床発達心理士講座 5 巻 言語発達とその支援. pp. 90~117. ミネルヴァ書房.

- ・ 小椋たみ子 (2018). 乳幼児期の言葉の発達と社会性. 成田朋子・大野木裕明・小平英志(編). 新・保育実践を支える保育の心理学 I. pp.107-120.
- ・ 小椋たみ子 (2019). 第1章言葉. 日本赤ちゃん学協会(編) 赤ちゃん学で理解する乳児の発達と保育 第3巻. pp.2~52. 中央法規出版.

◆ 論文 (過去10年)

- ・ 小椋たみ子・増田珠巳・平井純子・浜辺直子(2017). 2歳の語彙発達を予測する母親の言語入力. 大阪総合保育大学紀要, 11, 17-26.
- ・ 小椋たみ子・増田珠巳・平井純子・浜辺直子(2017). 母親のChild Directed Speech (CDS)の語彙面の特徴と子どもの言語発達. 言語科学会第19回年次国際大会 Proceedings pp.80-83.
- ・ 小椋たみ子・浜辺直子・増田珠巳・平井純子(2018). 子どもの名詞、動詞獲得に及ぼす養育者の幼児語、成人語の言語入力の効果. 言語科学会第20回年次国際大会 Proceedings. pp.126-129. (第10回JCHAT賞受賞).
- ・ 小椋たみ子・増田珠巳・浜辺直子・平井純子・宮田Susanne (2019). 日本人母親の対乳児発話の語彙特徴と子どもの言語発達. 発達心理学研究, 30(3). 153-165.
- ・ 小椋たみ子・浜辺直子 (2021a). 日本の母親の育児語の特徴と子どもの語彙獲得に及ぼす効果: 事物語と動作語について. Studies in Language Sciences, 1-9.
- ・ 小椋たみ子・浜辺直子 (2021b). 子どもの語彙カテゴリーの発達と養育者の言語入力. 言語科学会第22回年次国際大会 Handbook.
- ・ 小椋たみ子・平井純子・浜辺直子 (2022). 9, 14, 24ヶ月児の養育者の動作語入力における身振り随伴と子どもの動作語獲得. 言語科学会第23回年次国際大会 Handbook. pp.17-20. (第13回JCHAT賞受賞).
- ・ 小椋たみ子・平井純子(2023). 母親の動作語発話と子どもの動作タイミングおよび子どもの動作語獲得. 言語科学会第23回年次国際大会 Handbook. pp.37-40.
- ・ 小椋たみ子・増田珠巳・平井純子(2024). 家庭で養育されている乳幼児の遊び環境と言語発達、精神発達. 大阪総合保育大学児童保育論集, 3, 25-38.
- ・ 小椋たみ子 (2024). 言葉の獲得の土台—養育者の足場づくり—. 関西学院大学心理科学実践, 5, 1-3.
- ・ 小椋たみ子(2024). 総論 乳幼児期のことばの発達と保育者の役割: 0~3歳児を中心に. 『保育の友』24年9月号 特集 8-11.
- ・ 小椋たみ子・土生川雄彦・寺見陽子・北野幸子・林悠子(2025). 幼児期前期の子ど

もの社会情動能力への言語能力、養育・教育環境の関与の検討. チャイルドサイエンス, 30, 38-42.

- ・ 小椋たみ子・土生川雄彦・綿巻徹 (2026). 日本語マッカーサー乳幼児言語発達質問紙語彙類の特徴—項目反応理論 2 パラメタ・ロジスティックモデルによる検討から—. 大阪総合保育大学児童保育論集, 5, 13-26.
- ・ Matsuo A., Ogura T., & Naigles, L.R. (2026). From Noun Bias to Verb Sensitivity: Developmental Shifts in Japanese Children's Word Learning from 1 to 4 Years. *Languages*, 11(6), 124; <https://doi.org/10.3390/languages11060124>